



＜報道発表＞

2013年10月30日  
ティントリジャパン合同会社

## ティントリジャパン、仮想化／クラウド環境ストレージの新製品と、 管理プラットフォームを発表

ネットワンパートナーズ株式会社、株式会社富士通エフサスとの協業により、  
国内販売およびサポート体制をさらに強化

仮想化およびクラウド環境に特化したストレージベンダーである Tintri, Inc.（本社：カリフォルニア州マウンテンビュー、最高経営責任者：ケン・クライン、以下 Tintri）の日本法人 ティントリジャパン合同会社（本社：東京都千代田区、職務執行者社長：河野 通明、以下ティントリジャパン）は、本日、従来製品と比べて 1 システムあたり 2 倍となる最大 2,000 の仮想マシン（VM）をサポートする「Tintri VMstore™ T600 シリーズ」および複数の VMstore ストレージを集中管理する新しいストレージ管理プラットフォーム「Tintri Global Center™」を発表いたします。Tintri VMstore T600 シリーズは本日より日本国内における出荷を開始いたします。

Tintri VMstore T600 シリーズには、特許取得の Tintri FlashFirst™ デザインに基づき開発された「Tintri VMstore T650」および「Tintri VMstore T620」の 2 機種が含まれます。Tintri VMstore T650 は 1 システムで最大 2,000VM をサポートし、大規模データベースやビジネスクリティカルな基幹システム、1,000 人以上の仮想デスクトップ（VDI）およびクラウド環境など幅広い用途で活用可能なハイエンドモデルです。Tintri VMstore T620 は、1 システムで最大 500VM をサポート可能なローエンドモデルとして提供され、500 ユーザ以下 の VDI や中小規模のサーバ統合の用途に最適化されています。Tintri はすでに提供済みの Tintri VMstore T540 に加え、Tintri VMstore T600 シリーズを提供することにより、複雑なストレージ管理を排除し、規模を問わずあらゆる仮想化およびクラウド環境を最適化することを目的とした Tintri Zero Management Storage™ ソリューションを拡充いたします。

Tintri VMstore T600 シリーズには新しい Tintri オペレーティングシステム・ソフトウェア（Tintri OS）2.1 が搭載され、スナップショットやレプリケーションの機能強化をはじめ、SNMPv3、LACP のサポートによる運用・管理機能の強化およびファイルシステム改善によるパフォーマンス向上を実現しています。また、Tintri OS 2.1 には GUI ベースのシステムアップグレード機能が搭載され、簡単な操作でバージョンアップを完了でき、その作業効率がさらに向上しました。Tintri VMstore T600 シリーズは、VM を理解・認識する業界初の VM-aware Storage アーキテクチャにこれらの機能強化を加えることで、管理者が仮想化環境におけるストレージの展開、設定、管理に要する時間をさらに削減し、よりビジネスに集中できるようにします。

Tintri Global Center は、複数の Tintri VMstore システムを 1 つのバーチャルアプライアンスとしてシームレスに集約するためのインテリジェントなストレージ管理プラットフォームです。Tintri Global Center は、Tintri VMstore システムと VM 全体における包括的なエンドツーエンドの稼働状況の可視化と管理を可能にし、最大 32 の Tintri VMstore システムに対する監視およびレポート表



示するための、單一かつ直感的でわかりやすいコントロールパネルを管理者に提供します。これにより、ストレージおよび仮想化管理者は、インフラストラクチャ全体を見渡し、一般的なパフォーマンスと構成などの問題に対処することができます。また、Tintri Global Center は REST (Representational State Transfer) API を採用しており、将来的には外部システムとの API 連携を行うことで Tintri のパートナーや企業のエコシステムの拡張を容易にします。

ティントリジャパンでは、年初より注力している国内販売およびサポート体制の強化の一環として、従来の東芝 IT サービス株式会社、ノックス株式会社、丸紅情報システムズ株式会社、ユニアデックス株式会社に加え、新たにネットワンパートナーズ株式会社および株式会社富士通エフサス（50音順）との協業を開始いたしました。このパートナーシップの拡充によって、Tintri 導入に関わるトータルソリューションの選択の幅が大きく広がりました。

Tintri VMstore T600 シリーズおよび Tintri Global Center は、Tintri 販売代理店より購入いただけます。また、サポートサービスは購入先の販売代理店または Tintri 認定サービスプロバイダより提供されます。

本日発表の製品を含む、Tintri ソリューションの詳細および最新情報は、以下の URL を参照ください。

- Tintri VMstore T600 シリーズ 製品ページ（日本語および英語）  
<http://www.tintri.com/products/tintri-vmstore>
- Tintri Global Center 製品ページ（日本語および英語）  
<http://www.tintri.com/products/tintri-global-center>
- Tintri Zero Management Storage ホワイトペーパー（英文）  
<http://go.tintri.com/tintri-zero-mgmt-storage-brief.pdf>

#### ＜主要製品概要＞

##### ・ Tintri VMstore T650

Tintri VMstore T650 は、單一の VMstore システムにおいて最大 2,000VM をサポートする Zero Management Storage です。大規模データベースやビジネスクリティカルな基幹システム、1,000 人以上の仮想デスクトップ（VDI）、大規模なサーバ統合およびクラウド環境など幅広い用途でご活用いただけます。

##### ・ Tintri VMstore T620

Tintri VMstore T620 は、單一の VMstore システムにおいて最大 500VM をサポートする Zero Management Storage です。500 ユーザ以下の VDI や中小規模のサーバ統合など用途でご活用いただけます。

##### ・ Tintri Global Center

Tintri Global Center は、Tintri VMstore システムと VM 全体におけるエンドツーエンドの稼働状況の可視化と管理を可能にし、複数の Tintri VMstore システム上で監視およびレポート表示するための、單一かつ直感的でわかりやすいコントロールパネルを管理者に提供します。

#### ＜価格（税抜）＞

- Tintri VMstore T650 : 2,780 万円（1 システム単位）
- Tintri VMstore T620 : 1,480 万円（1 システム単位）

#### ＜出荷開始日＞

- Tintri VMstore T650 / T620 : 2013 年 10 月 30 日（水）
- Tintri Global Center : 2013 年第四半期後半

#### ■Tintri について

Tintri は、仮想化環境におけるストレージの複雑さを排除し、コストを最小化しつつ、仮想化環境を柔軟に拡張可能な Tintri Zero Management Storage™ を提供しています。仮想化およびクラウドに特化して設計された Tintri Zero Management Storage は、VM を認識・理解する業界初の VM-Aware Storage アーキテクチャにより仮想化およびクラウド環境の特性にあわせたストレージインフラを実現します。Tintri VMstore™ システムと Tintri Global Center™ を組み合わせることで、10 倍以上の性能向上、仮想化環境の容易な拡張および高い IT 生産性を極めて低いコストで提供します。Tintri Zero Management Storage は、AMD、F5 Networks、Kawasaki Motors など、数多くのグローバル企業で利用されており、仮想化環境への投資の最大限に貢献しています。

Tintri の詳しい情報については、<http://www.tintri.com>（英語）または <http://www.tintri.com/jp>（日本語）をご覧ください。また、Tintri 公式ブログについては <http://www.tintri.com/blog>、ツイッターについては、<http://www.twitter.com/tintriinc>、フェイスブックについては、<http://www.facebook.com/Tintri> をご覧ください。

米 Tintri の日本法人であるティントリジャパン合同会社は、パートナー企業を通じて仮想化環境専用プライマリ・ストレージシステム「Tintri VMstore」および関連ソフトウェア製品の日本国内における販売および保守業務を展開しています。

#### ■Tintri VMstore システムについて

Tintri の主要製品である「Tintri VMstore システム」は、特許取得の Tintri FlashFirst™ デザインに基づき開発された仮想化およびクラウド環境向けに特化した Tintri Zero Management Storage です。VMware 製品との API 連携機能を持つ独自の専用ファイルシステムを搭載することで、仮想化環境における高いパフォーマンスと運用の簡素化、可視化を実現します。また、ディスクをフラッシュと SATA ディスクのハイブリッド構成とし、99%以上のフラッシュヒット率を可能にするブロックの自動配置機能や、オンラインの重複排除機能およびデータ圧縮機能、仮想マシンのオートアラーメント機能、仮想マシン単位の QoS などの先進技術の搭載により、低コストかつ高パフォーマンスな仮想化インフラの構築を可能にします。

\* Tintri、Tintri VMstore、Zero Management Storage、FlashFirst および Tintri Global Center は、米国 Tintri 社の商標または登録商標です。文中的製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。



■本件に関するお問い合わせ先

ティントリジャパン合同会社 河野、村山

Tel. 03-3216-7345

E-Mail. [info.japan@tintri.com](mailto:info.japan@tintri.com)



【参考資料】 Tintri VMstore T600 シリーズ 製品仕様

VMstore T650

VMstore T620

コントローラ	タイプ	デュアル・コントローラ(アクティブ スタンバイ) Tintri OS 2.1 以上に対応	
容量	物理容量	49.32 TB (480 GB SSD x 9 + 3TB HDD x 15)	19.44 TB (240 GB SSD x 6 + 1TB HDD x 18)
	実効容量	33.5TB	13.5TB
ホストインターフェース (1 コントローラ分)	管理用	標準: 1GbE (RJ-45) x 2	標準: 1GbE (RJ-45) x 2
	データ	標準: 10GbE (SFP+ または 10GBASE-T) x 2	標準: 1GbE (RJ-45) x 2 オプション: 10GbE (SFP+ または 10GBASE-T) x 2
	レプリケーション	標準: 1GbE (RJ-45) x 2 オプション: 1GbE (SFP) x 2	オプション: 1GbE (RJ-45) x 2 オプション: 1GbE (SFP) x 2
	ソフトウェア機能	イーサネットフェールオーバー/リンクアグリゲーション、VLAN タグ付け、 IP エイリアス、LACP, LACP	
外観	形状	4 RU ラックマウント型	
	寸法(高さ x 幅 x 奥行き)	178 mm x 483 mm x 724 mm	
	重量	49 kg	48.1 kg
電源仕様 および 環境関連	電源	100 ~ 140 V — 7 A (通常) / 8.5 A (最大) @ 50-60 Hz	100 ~ 140 V — 6 A (通常) / 7.5 A (最大) @ 50-60 Hz
		180 ~ 240 V — 4 A (通常) / 4.8 A (最大) @ 50-60 Hz	180 ~ 240 V — 3.5 A (通常) / 4.2 A (最大) @ 50-60 Hz
		700 W (通常) / 1,000 W (最大)	600 W (通常) / 800 W (最大)
		冗長化されたホットスワップ可能な二重電源 NEMA または IEC プラグタイプから選択	
	発熱量	2,400 BTU (通常) / 3,415 BTU (最大)	2,050 BTU (通常) / 2,730 BTU (最大)
	動作時温度	5°C ~ 40°C	
	非動作時温度	-40°C ~ 70 °C	
	動作時湿度	8% ~ 90% (結露なし)	
	非動作時湿度	5% ~ 95% (結露なし)	
	規格	準拠 RoHS 指令	
規格	安全性	CSA/EN/IEC 60950-1, GOST	
	電波放射	FCC Class A, ICES-003 Class A, VCCI Class A	
	規格団体	CE, CSA, VCCI, CCC	
製品サポート	運用管理	ウェブインターフェース(https)、KVM(コンソール)、アラート用 SMTP	
	サポート	自動化された稼働情報送信機能 (phone home) とサポートケース作成	
仮想化ソフトウェア サポート	ハイパーバイザ	VMware vSphere 4.1 および 5.x (NFS)	
	デスクトップ仮想化	VMware Horizon View および Citrix XenDesktop	